

お知らせします 村の家計簿

村の平成十七年度の決算がまとまり、九月下旬に行われた村議会定例会で認定されました。

村では、厳しい財政状況の中、第三次鮫川村振興計画に基づき、「まめな暮らしを生かした村づくり」を基本理念に、四つの基本施策を展開する事業を進めてきました。

これらの基本施策を盛り込んだ平成十七年度の歳出(支出)決算額は、一般会計が二十九億七千八百六十一万円、特別会計が十四億二千七百六十三万円で、全会計合わせて四十四億六千二百一十四万円となりました。

今月号は、平成十七年度決算のあらましをお知らせします。



一般会計

平成十七年度の一般会計決算額は、歳入(収入)総額三十億三千六百十五万円、歳出(支出)総額二十九億七千八百六十一万円で、歳入歳出差引額が五千七百五十三万円の黒字となりました。

ました。

【歳入】

歳入は、前年度と比較すると七万円(〇%)の減少となりました。

歳入は、その性質から「依存財源」(国や県から入ってくるお金)と「自

主財源(村が自分の手で確保できるお金)に分けられます。依存財源で大半を占めるのは「地方交付税」で、十五億七千七百二十二万円となり、前年に比べ三百六十万円(〇・二%)の増加となりました。また、大きな事業を行う場合には、国や県から補助金

をもらいますが、平成十七年度は、

県支出金としては、前年に比べ七千二百八十七万円(二・四・二%)減の二億二千七百八十万円、国庫支出金は前年に比べ九千八百八十一万円(八二・四%)増の二億三千二百三十三万円が村に交付されました。

さらに、「村債」(村が事業を行うために借り入れたお金)は前年度に比べ三千六十万円(八・四%)増の三億九千四百五十万円となり、依存財源が全体に占める割合は八一・四%となりました。

自主財源の主なものはみなさんに

納めていただく「村税」(村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税)で、前年度に比べ五十六万円(〇・二%)の減の二億五千三百四十二万円となりました。また、さまざま基金からの繰入金は前年度に比べ五千四百三十三万円(二三・七%)減の一億六千五百二十九万円となり、自主財源の中で村税に次ぐ割合を占めました。

【歳出】

歳出は、前年度に比べ全体で百四

十六万円(〇%)の減少となりました。

目的別歳出のトップは、総務費の五億九千七百二十七万円(二〇・一%)。次いで民生費の五億四千四百四十四万円(二七・三%)、農林水産費の四億四千七百二十五万円(二五・〇%)となりました。

性質別では、人件費が七億三千三十七万円(二四・五%)でトップとなり、普通建設事業費の四億四千三百三十四万円(二四・九%)、公債費の四億二千八百二十二万円(二三・九%)と続きます。平成十七年度に行った主な事業については、四・五ページ

をご覧ください。

特別会計

「特別会計」とは、特定の事業を特定の収入で行うために、予算を分けて、独立して設けた会計をいいます。

平成十七年度の特別会計決算額の総額は、歳入が十四億六千七百二十二万円、前年度に比べ六千九百八十八万円(五・〇%)の増となりました。また、歳出は十四億二千七百六十二万円となり、前年度に比べ八千十

会計別決算の状況

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	30億3,615万1千円	29億7,861万7千円	5,753万4千円
特別会計	14億6,702万8千円	14億2,762万7千円	3,940万1千円
国民健康保険	事業勘定 4億4,844万1千円	4億2,987万5千円	1,856万6千円
	直診勘定 7,988万4千円	7,527万3千円	461万1千円
老人保健	5億1,418万6千円	5億1,386万円	32万6千円
簡易水道事業	6,655万3千円	6,508万7千円	146万6千円
村営バス事業	715万6千円	653万8千円	61万8千円
集落排水事業	3,774万5千円	3,631万5千円	143万円
介護保険	2億7,985万1千円	2億6,895万9千円	1,089万2千円
交流施設	3,321万2千円	3,172万円	149万2千円
決算総額	45億318万円	44億624万5千円	9,693万5千円

一般会計歳入決算の状況

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源	5億6,520万9千円	18.6	△5,617万4千円	△9.0
村税	2億5,342万3千円	8.3	△56万2千円	△0.2
繰入金	1億6,529万5千円	5.4	△5,143万3千円	△23.7
繰越金	5,613万5千円	1.8	△382万8千円	△6.4
諸収入	4,521万円	1.5	△470万8千円	△9.4
その他①	4,514万3千円	1.6	435万7千円	10.7
依存財源	24億7,094万2千円	81.4	5,610万3千円	2.3
地方交付税	15億772万2千円	49.7	360万7千円	0.2
村債	3億9,450万円	13.0	3,060万円	8.4
県支出金	2億2,780万3千円	7.5	△7,287万1千円	△24.2
国庫支出金	2億323万7千円	6.7	9,181万7千円	82.4
その他②	1億3,768万円	4.5	295万1千円	2.2
計	30億3,615万1千円	100.0	△7万1千円	0.0

※その他①=使用料手数料、財産収入、寄附金、分担金及び負担金/その他②=地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金、株式譲渡所得割交付金、配当割交付金

一般会計目的別歳出決算の状況

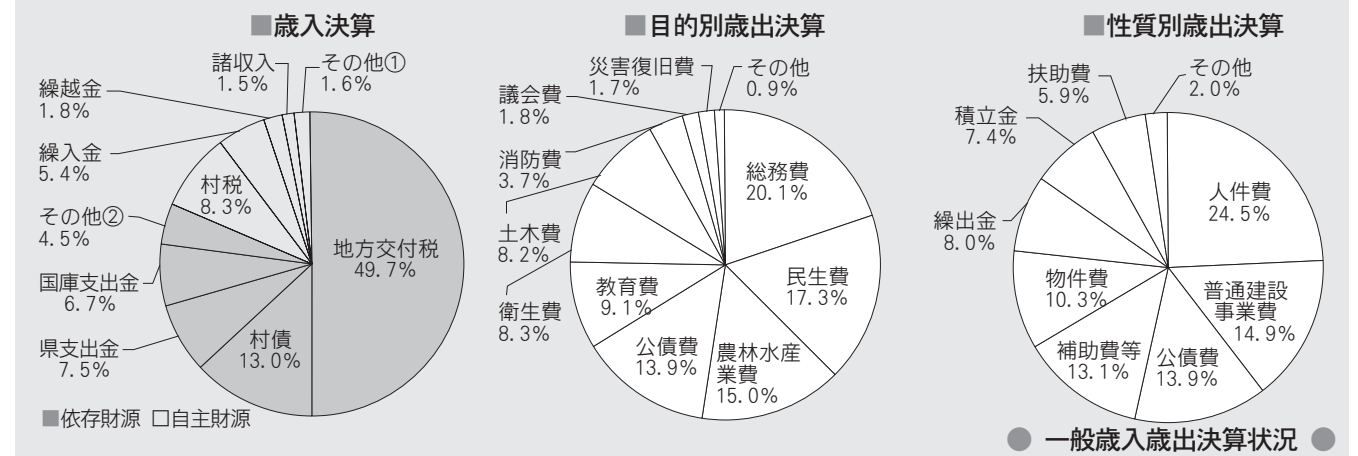
区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
総務費	5億9,727万1千円	20.1	△3,968万5千円	△6.2
民生費	5億1,414万8千円	17.3	△4,114万円	△7.4
農林水産業費	4億4,725万8千円	15.0	△227万2千円	△0.5
公債費	4億1,282万1千円	13.9	△6,653万3千円	△13.9
教育費	2億7,183万5千円	9.1	△2,522万6千円	△8.5
衛生費	2億4,671万4千円	8.3	△238万4千円	△1.0
土木費	2億4,564万7千円	8.2	1億8,171万9千円	284.3
消防費	1億930万8千円	3.7	△185万9千円	△1.7
議会費	5,407万5千円	1.8	△286万円	△5.0
災害復旧費	4,929万4千円	1.7	△5万1千円	△0.1
その他	3,024万6千円	0.9	△117万6千円	△3.7
計	29億7,861万7千円	100.0	△146万9千円	0.0

※その他=労働費、商工費

一般会計性質別歳出決算の状況

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	7億3,010万6千円	24.5	830万8千円	1.2
普通建設事業費	4億4,334万5千円	14.9	1億1,864万1千円	36.5
公債費	4億1,282万1千円	13.9	△6,653万4千円	△13.9
補助費等	3億8,892万6千円	13.1	141万3千円	0.4
物件費	3億823万4千円	10.3	△5,027万2千円	△14.0
繰出金	2億3,870万9千円	8.0	2,614万3千円	12.3
積立金	2億1,899万8千円	7.4	△3,792万4千円	△14.8
扶助費	1億7,568万9千円	5.9	58万6千円	0.3
その他	6,178万9千円	2.0	△183万円	△2.9
計	29億7,861万7千円	100.0	△146万9千円	0.0

※その他=災害復旧費、維持補修費、投資及び出資金・貸付金



主な事業概要④	主な事業概要③
<p>＜農村の人づくりと産業ビジョン＞ 地域から世界を見ることができ、人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現</p> <p>【学校教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校基礎学力向上推進事業(学力診断テスト)に 41万円 ●豊かな体験活動事業に 92万円 ●鮫川小・中学校コンピュータ借料に 382万円 ●鮫川中学校修学旅行助成金として 88万円 ●語学指導を行う外国青年招致事業に 431万円 ●スクールバス運行のために(小学校2台、中学校4台) 2,535万円 ●スクールバス購入のために(1台) 1,080万円 <p>【安心安全、顔の見える農業の振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水田作付条件整備事業(暗渠排水22戸) 215万円 ●畜産環境保全条件整備事業のために(堆肥舎などの整備・3組合) 436万円 ●肉用牛生産振興事業に(市場運搬経費、ヘルパー経費補助) 119万円 ●優良牛整備増殖事業に(優良和牛基礎雌牛導入補助) 92万円 ●恵の農地再生事業のために(草地更新3組合) 576万円 <p>【ふるさとの森を守り育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●森林整備地域活動支援交付金として 464万円 ●松くい虫防除事業のために 485万円 <p>【商工業の振興、雇用機会の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●さめがわふるさと商品券発行事業費補助金として 20万円 ●事業所の福利厚生などのために 14万円 <p>【村の特徴を活かした観光の振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高原の鮫川うまいもの祭りのために 180万円 ●鹿角平観光牧場の維持管理のために 226万円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国土調査のために 4,658万円 ●国勢調査のために 193万円 ●衆議院議員選挙のために 539万円 ●議会運営のために 5,408万円 ●図書館運営として 782万円 ●村の借入金返済のために 4億1,282万円 	<p>＜農村の暮らしビジョン＞ みんなが安心して生活できる村の実現</p> <p>【安心生活ができる公共交通づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活バス路線運行のために(福島交通バス運行補助金および村営バス特別会計繰出金) 1,308万円 <p>【多様な暮らしの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり交付金事業(村営住宅渡瀬団地建設、渡瀬広場敷地造成、旧渡瀬小学校校舎・プール解体撤去、メモリアル館改修工事などに) 9,627万円 <p>【火災と災害への備え】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小型動力ポンプ(1台)・消火栓用ホース(34本)購入のために 243万円 ●白河地方広域市町村圏整備組合常備消防費負担金として 8,116万円 ●防災行政無線設備維持管理に 204万円 <p>【安心生活ができる保険・医療・福祉の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住民健康診査のために(各種がん検診含む) 1,384万円 <p>【安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高齢者総合福祉センター(ひだまり荘)運営のために 1,803万円 ●さざり荘運営のために 485万円 ●高齢者筋力づくり教室のために 498万円 ●高齢者インフルエンザ予防接種のために 168万円 ●介護保険事業計画などの策定事業のために 199万円 <p>【子育て支援体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保育園・こどもセンター運営のために 1億5,457万円 ●乳幼児医療費助成のために 986万円 ●妊婦一般健康診査のために 38万円 ●妊産婦医療費助成(社保分)のために 54万円 ●幼稚園運営費として 2,328万円 <p>【障害者の支援体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身体障害者施設訓練などの支援のために 2,539万円 ●知的障害者施設訓練などの支援のために 4,895万円 ●重度心身障害者医療費扶助のために 1,110万円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地方振興費(各行政区への補助金) 248万円 ●区長・副区長・行政連絡員報酬として 1,040万円

主な事業概要②	主な事業概要①
<p>＜農村の環境ビジョン＞ 自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現</p> <p>【道路網・道路環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●村道寅卯平富田線改良事業に 1億円 ●村道遠ヶ竜戸草線舗装事業に 680万円 ●道路付属施設等環境美化事業(道路除草)に 145万円 ●県営農道整備事業負担金として(東白川地区広域農道・東野中部地区農免農道) 6,313万円 <p>【水を大切に、環境に配慮した排水の処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●合併処理浄化槽設置費補助のために(20基) 1,137万円 ●集落排水事業のために(集落排水事業特別会計繰出金) 2,810万円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東白衛生組合運営費負担金として 8,598万円 	<p>＜農村の再生ビジョン＞ 独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現</p> <p>【環境と健康を食べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中山間地域等活性化総合支援事業に(村農産物加工・直売所「手・まめ・館」整備) 5,094万円 ●大豆による元気づくり事業に(大豆加工・特産品製造設備導入、直売所案内看板などの設置、特産品などのPR) 1,259万円 ●環境にやさしい米づくり事業に 108万円 <p>【農村の景観と文化を生かす】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●館山公園整備事業のために 3,991万円 ●中山間地域等直接支払交付金として 1億2,310万円 <p>【災害復旧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害復旧のために(16年災…河川3カ所、17年災…河川1カ所、村道2カ所) 4,433万円

村民1人当たりに使われるお金は**669,653円**(15,121円)です。

一般会計歳出入決算額÷平成18年3月31日現在の人口4,448人で計算。
〔()内は対前年比。平成17年度は平成17年3月31日現在の人口4,553人で計算。〕



中山間直接支払交付金事業で管理されている景観



村営住宅渡瀬団地



村農産物加工・直売所「手・まめ・館」

総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのお金	134,279円 (△5,619円)
民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のお金	115,591円 (△6,370円)
農林水産業費	農林水産業の振興や農林道の整備などのお金	100,553円 (1,820円)
公債費	地方債(村の借入金)を返済するためのお金	92,811円 (△12,472円)
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのお金	61,114円 (△4,131円)
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのお金	55,466円 (755円)
土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	55,226円 (41,185円)
消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	24,575円 (159円)
議会費	村議会運営のためのお金	12,157円 (△348円)
その他	商工業の振興、災害復旧などのお金	17,882円 (143円)